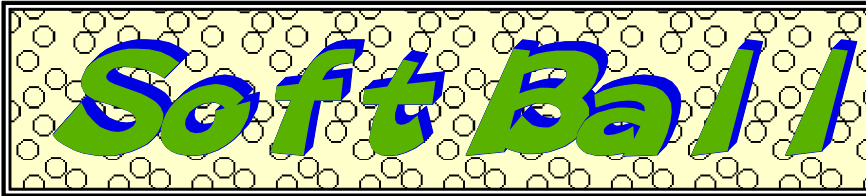


平成23年
第2号
通巻18号



発行者・編集者
さいたま市ソフトボール協会
市ソ協会長 和田 隆雄
広報委員長 田口 秀夫

春季大会終了について

さいたま市ソフトボール協会
副会長 田中 勉

今年度は3月11日に発生した未曾有の東日本大震災のため、大会等を実施するか大変憂慮いたしました。まず3月27日(日)予定されていた総合開会式を中止することにしました。さいたま市中学生女子冬季大会はリーグ戦のみで中止を決めました。



〔田中 勉副会長〕

平成23年度参加登録チームの中にも、大きな影響がありました。関連会社が災害に遭遇。また、その後の節電対策のため勤務が変更になり、大会に参加できなくなってしまったなど様々な話をお聞きました。協会としても中止を考えましたが、何でも止めてしまうのはいかがなものか等いろいろな意見が出ました。しかし、ソフトボールをすることにより元気な日本を取り戻そうと開催にふみきました。

4月3日を皮切りにシニアおよび壮年の部のゲームがスタートしました。大会予定日に雨天にみまわれたこと、中央支部として県の大会ならびに予選を引き受けざるを得ないため、日程が重複し大会開催日の調整、グラウンド確保などに汲々となりました。また、小学生の部の会場では、放射線測定を実施するなど安全にも気を配り大会を進行いたしました。

春季大会の優勝チームは、別項のチームが栄冠を得ました。おめでとうございます。

東日本大震災の義援金につきまして、みなさんのお陰で47万円を集めることができ感謝申し上げます。年内におきまして引き続き募集いたしますので、よろしく願います。

23年度の市民大会は、さいたま市誕生10周年記念大会として8月28日、男子2部がスタートしました。記念大会にふさわしい大会になることを期待しています。皆様の健闘を願っています。

【春季大会優勝チーム名と最優秀選手名】

種別名	チーム名	最優秀選手名
一般男子1部	土合小PTAソフトボール	藤原 和正
一般男子2部	東新井団地	菅原 紀仁
一般男子3部	大和ソフトボールクラブ	石井 祐司
壮年の部	R E R I Z E	高橋 隆之
実年の部	城北小MC	吉田 邦男
シニアの部	浦和SG	川口 明朗
ハイシニアの部	大宮レインボーズ	碓田 修三
レディースの部	まるまるず	増田 美希
中学生女子の部	春里中学校	井出 沙央
小学生男子の部	太陽フェニックス	山田 啓斗
小学生女子の部	指扇ライオンズ女子	宮崎 亜美
高校生女子の部	春季大会なし	

県ソ協・中央支部理事会 市ソ協理事会開催さる

8月20日さいたま新都心郵便局前の「ニコラスハウス」で中央支部理事会及び8月期の市ソ協理事会が42名の出席で開催された。

中央支部理事会の冒頭で、『4月9日より8月7日迄、支部予選会8回、主管県大会4回、支部長初め支部各専門部局長、各専門委員さん等酷暑にめげず毎週々々苦労さまでした。この様に現場で黙々と汗をかく人が本当に市ソ協の宝です。市ソ協春季大会も大過なく各部門の優勝が決まり、関係者の皆さんありがとうございます。本日がシーズンの折り返し点です。秋の市民体育大会は“冠”大会(さいたま市誕生10周年記念大会)となります。一層の協力を賜りたい。』と和田中央支部会長より挨拶があった。

議事に移り、白島支部長から下記の報告があった。
○支部専門部局長会議は、市ソ協理事会の会議前に行う。

8月、1月、2月 現行通り。欠席の際は必ず代理を。

○県ソ協の現行競技計画のほかに、トップリーグ設立(案)はグラウンド確保、要員、審判手配困難につき却下。

○中央支部予選会又は主管県大会と、市ソ協大会の同時開催時は、中央支部本部席、市ソ協本部席の2ヶ所に本部席(テント)を設ける。従って担当役員、審判員も2分する。

続いて、田中一弘顧問より、中央支部と市ソ協は同じ役員が一緒に運営したらどうか? との提案があった。

●和田会長(回答) 原則はそのとおりにしているが、当初の県南派遣役員には続けて中央支部役員になってもらった。一市一支部で母体は一つ、円滑に運営されている。高齢化が進んでおり、後継者の育成に努めてまいりたい。

次に、市ソ協理事会に移り、春季大会結果報告、東日本大震災義援金集計の報告および市民体育大会開催についての各報告があった。

続いて、春季大会の各種別最優秀選手表彰及び、県ソ協功労者表彰の披露が行われた。



【和田隆雄会長を囲んで記念写真】

【県ソ協・功労表彰者名】

北村 勇氏、斉藤 一男氏、斉藤 政勝氏
館野 藤助氏、長谷川重男氏 (アイウエオ順)

平成23年度 春季大会 各種別 決勝戦結果

【一般男子 1部】

9月19日 荒川総合運動公園 F面

常盤ソフトボール愛好会	1002	3
土合小PTAソフトボール	2224	10

(常盤) 前川浩一・荒井悦夫ー大金勝幸
 (土合) 古指 智ー松尾 稔
 (本塁打) 藤原和正・松尾 稔[土合]
 (三塁打) 藤原和正[土合]熊谷康則[常盤]
 (二塁打) 古指 智・松尾 稔[土合]
 (MVP) 藤原和正[土合小PTAソフト]
 (審判) ◎福田恵一・小林守信
 下薄清孝・信田正行
 (記録) 野中新介(戦評) 本間幸次
 (広報・戦評) 田口秀夫

別格の土合小、豪打で優勝!

常盤は初回熊谷が先頭打者三塁打で出塁、2番の内野ゴロで先制点、4回には二死二・三塁から内野エラー・安打で2点を挙げたのが精一杯の反撃だった。ウナリを上げてホップする古指投手のライズボールになすべが無かった。土合は毎回得点の12長短打、最後は主砲の松尾が右翼フェンスオーバーの3点本塁打でダメ押し。土合は今が旬。投打に別格の違いを見せ付けた戦いであった。

土合小PTAソフト・波村章監督

◎ 今日は生涯で最高の敬老の日を選手の皆に祝ってもらった。二冠ですよ(ミズノオープン県大会、市大会1部優勝)。チームの皆は仕事が終わったあと、西堀の鴻沼グラウンドのライトの下で練習し強くなった。県民総体でも優勝してきます。



【男子1部優勝・土合小PTAソフト】

【一般男子 2部】

7月31日 荒川総合運動公園 A面

東新井団地	0004	4
FSCバーボンズ	2010	3

(東新井) 菅原紀仁ー及川雄介
 (FSC) 小藤達郎ー川端剛史
 (本塁打) 及川雄介・満塁[東]
 (二塁打) 田中秀樹②
 (MVP) 菅原紀仁[東新井団地]
 (審判) ◎川村勝夫・吉村大菊
 福田恵一・大野相善
 (記録) 島崎恒夫(戦評) 本間幸次
 (広報) 田口秀夫

東新井団地大逆転で初優勝!!

東新井は3回まで得点のチャンスも無く3点のビハインドで迎えた4回一死から及川が満塁本塁打で逆転。

FSCは1回田中の二塁打で二・三塁とし川端の犠飛で1点、一死一・三塁から宮部の犠飛で2点目、3回田中の2本目の二塁打を宮部の右前安打で3点と効率よく得点を重ねたが魔の4回に逆転を許してしまった。両チーム併せて捕殺2の珍しい試合だった。

東新井団地・田中 力監督

◎ しびれますね。やっと2部で優勝出来ました。雨が降っても一生懸命練習していたので、本日は雨でも苦にならなかったことが幸いした。逆転ホームーは完璧な当たりだったと、本人もチームも全員喜んでます。バーボンズとは何回もやっていたが、勝ったり負けたりで、今回は勝たしてもらった。大変嬉しい。



【初優勝を飾った・東新井団地】

【一般男子 3部】

7月31日 荒川総合運動公園 B面

大和ソフトクラブ	014000	5
五味貝戸バックス	000021	3

(大和) 石井祐司ー山崎孝行
 (五味) 千枝大起ー早島弘毅
 (三塁打) 橋本 亮[大和]
 (二塁打) 青木幸治、山崎孝行[大和]
 (MVP) 石井祐司[大和ソフトクラブ]
 (審判) ◎棚沢敬治・大木千平
 高橋與雄・重盛 浩
 (記録) 杉本長治(戦評) 本間幸次
 (広報) 田口秀夫

大和ソフトクラブ、先制しそのまま逃げ切り初優勝!!

大和、2回二死三塁から石井の中前打で1点先制、3回4本の長短打で4点を追加。五味貝戸、5回無死一塁から野選と細沼の適時打で1点、工藤の犠飛で2点目、5回2個の敵失で1点を取り追いかけるも後続なく惜敗。

大和ソフトボール・山崎隆之監督

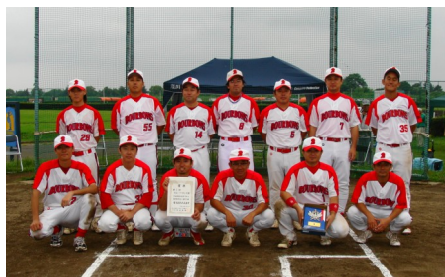
◎ 全員でつかんだ初の優勝です。



【初優勝の大和ソフトボール】
↓表彰状・優勝旗・盾の授与式



【準優勝の常盤ソフトボール愛好会】



【準優勝のFSCバーボンズ】



【準優勝の五味貝戸バックス】

【壮年の部】

7月24日 荒川総合運動公園 F面

RERIZE	0 1 1 1 0 2	5
和土小ソフト	0 0 0 0 0 0	0

(RE) 高橋隆之・小林政年
 (和土) 田口雅宏・小原沢和夫
 (二塁打) 小林政年②、青木茂、鈴木健司 (RE) 宮内健一 [和土]
 (MVP) 高橋隆之 [RERIZE]
 (審判) ◎川村勝夫・棚沢敬治
 柚木昭男・重盛 浩・
 (記録・戦評) 本間幸治
 (広報) 友光節夫

RERIZE 2安打完封で 初出場・初優勝!!



【初優勝のRERIZE】

RERIZE、2回小林の二塁打と青木のバント安打一死二・三塁から内野ゴロの間に1点先制、3回鈴木 of 二塁打を1番が送り2番の犠打で還り1点追加、4回には小林の2本目の二塁打を原の三遊間安打で1点、6回には小林・青木の2連打を代打兼松の中前打で2点を取り試合を決めた。

和土小は高橋投手に3回まで無安打に抑えられたが4回先頭打者宮内の二塁打の好機をも生かせず2安打完封を喫した。

RERIZE・栗原 聡監督

◎ チームワークが良かったと思います。初参加ながらチャレンジ精神で、一つひとつ大事に戦ってきたことが、勝利に繋がった要因だと思います。ピッチャーが頑張ってくれました。



【準優勝の和土小ソフト】

【実年の部】

7月24日 荒川総合運動公園 D面

南浦和小PTAソフト	1 0 1 0 0	2
城北小MC	2 0 0 0 1	3

(南浦) 森 豊明・久保田勝巳・元宮敏夫
 (城北) 吉田邦夫・松橋秀美
 (二塁打) 長澤達人・久保田克美 [南]
 池田光昭 [城]
 (MVP) 吉田邦夫 [城北小MC]
 (審判) ◎並木 徹・千葉徳也
 松井伸二・山内 渉
 (記録) 野中新介 (戦評) 本間幸治
 (広報) 斉藤 豊

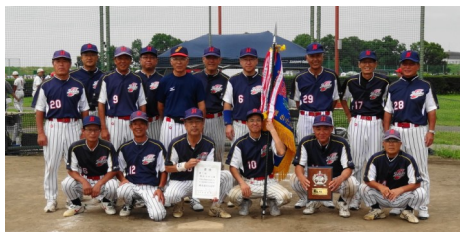
城北小MC接戦を制し初優勝!!

城北小は1回四球と2連打から池田の2点タイムリーで逆転、同点で迎えた5回島貫の中前打を池田の二塁打で逆転勝ち。

南浦和は初回一死一塁から長澤の二塁打で先制、逆転された後3回には四球と2連打で1点を取り同点としたが4回に先頭打者の二塁打で好機が訪れたが後続なく惜敗。

城北小MC・原田佳和監督

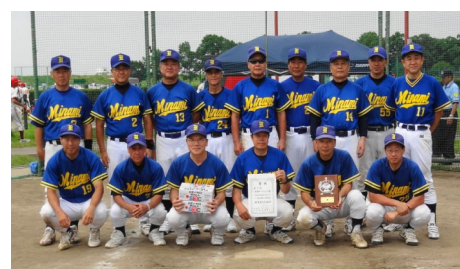
◎ 念願の初優勝はエースが欠けた状態での事なので特に嬉しく思います。昨年秋の雪辱も同時に出来、ダブルの喜びです。シニアに近い連中ばかりですが、2・3回目ができるように練習を重ね精進していきたいと思います。



【接戦を制し初優勝の城北小】



城北小の表彰式



【準優勝・南浦和小PTAソフト】

【シニアの部】

7月24日 荒川総合運動公園 C面

大宮レインボーズ	0 0 0 0 0	0
浦和SG	5 2 0 0 X	7

(大宮) 福島英次・碓田修三・中村允昭
 (浦和) 佐藤和昭・大山昭治・兼子 修
 (三塁打) 宮寺恭三・川口明朗・広町哲男
 以上 [浦和]
 (MVP) 川口明朗 [浦和SG]
 (審判) ◎程塚一久・玉谷隆次
 峯岸 茂・高橋與雄
 (記録) 杉本長治 (戦評) 本間幸次
 (広報) 神長伊佐男

浦和SG 7年連続 8度目の春を制す!!!

浦和は、初回4連続安打と広野の三塁打で一挙5点、2回にも二死三塁から宮寺・川口の2連続三塁打と暴投で2点を取り突き放した。

大宮は佐藤・大山両投手の前に良いところなく3安打完封を喫した。

浦和SG・新野一男監督



【春・秋通算12度目優勝の浦和SG】

◎ 暑い中、ベンチも選手と一緒に成って頑張った結果、優勝に繋がった。特に今年は震災地出身者が数名いた。その人達も頑張ってくれたので良かった。今後も精進しておごることなく頑張りたい。



表彰状・優勝旗・盾・副賞受賞



【準優勝・大宮レインボーズ】

【ハイシニアの部】

5月14日 北部工業団地公園 C面
(大宮) 小美野輝雄・中村允昭

さいたま65	0 0 0 0 0 0 0	0
大宮レインボーズ	0 2 0 0 0 0 x	2

(さい) 荒井康男・熊田信秋
(本塁打) 碓田修三 (大宮)
(MVP) 碓田修三 [大宮レインボーズ]
(審判) ©佐藤史彦・村山 彰・内藤武仁
(記録) 杉本長治 (戦評) 本間幸次
(広報) 松本文夫

大宮レインボーズが接戦を制し
春季2度目の優勝!!

大宮は2回碓田のソロ本塁打と、松元の中前打を石原の二遊間突破安打で還し計2点。

一方さいたまは小美野投手の前に1安打完封を喫した。荒井投手も好投したが惜敗。両チームとも無失策の白熱した試合であった。

大宮レインボーズ・中村允昭監督



【優勝の大宮スーパーレインボーズ】



◎ 私が監督になってから全部勝っている。毎週火・木曜日に練習しているので、練習の成果とチームワークの勝利です。
◎ 両チームで毎年優勝を分け合い、3勝2敗で大宮が勝ち越した。



【今回は準優勝のさいたま65】

【レディースの部】

7月10日 荒川総合運動公園 B面
(大宮) 吉川理紗・神田あずさ・杉野友美

大宮クラブ	0 0 0 0 2	2
まるまるず	1 1 1 0 x	3

(まる) 長島久美子・市場久美子・徳永亜希子
(二塁打) 中野のぞみ (まる)
(MVP) 増田美希 [まるまるず]
(審判) ©丸田 豊・山内 渉
下薄清孝・下浦利夫
(記録) 島寄恒夫 (戦評) 本間幸次
(広報) 神長伊佐男

まるまるず、追いぬがる大宮を
振り切り優勝!!

まるまるず、初回二死一塁から古山の1・二塁突破安打で1点先制、2回二死二塁から長島の右翼線への適時打で1点追加、3回増田の中前打と敵失で1点追加し試合を決めた。

大宮クラブ、2回・4回と好機を逃し5回2連続敵失で一、二塁から中野の二塁打で2点追いかけるも後続を絶たれ惜敗。

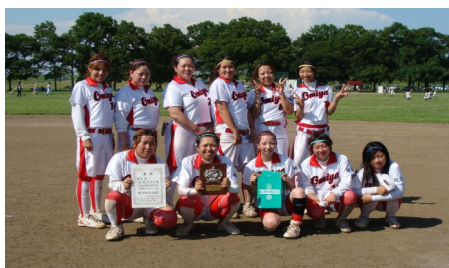
まるまるず・高村麻代主将
◎良かった。少人数の中、一人ひとり皆が約割りを果たしてくれたので勝てました。監督がいなかったけれどカバーできた。秋も皆で頑張ります。



【まるまるず2度目の優勝飾り】



優勝旗を手にした
まるまるず選手



【惜敗・準優勝の大宮クラブ】

【中学生女子の部】

さいたま市ソフトボール冬季大会

3月5・6日各中学校の校庭で実施されたが、東日本大震災の影響で予選リーグの1・2位のみ表彰し、決勝トーナメントを中止にした。結果は以下の通りです。

平成23年度さいたま市

BL	第1位	第2位
A	土屋中学校	指扇中学校
B	岩槻中学校	田島中学校
C	日進中学校	埼玉大附属中学校
D	与野東中学校	八王子中学校
E	春里中学校	大砂土中学校
F	内谷中学校	土合中学校
G	木崎中学校	大原中学校
H	常盤中学校	宮前中学校

学校総合体育大会
ソフトボール大会結果

順位	学校名	県大会結果
優勝	春里中学校	2回戦
準優勝	土屋中学校	2回戦
第3位	常盤中学校	2回戦
〃	与野東中学校	第3位
第5位	与野南中学校	*
〃	三室中学校	*
〃	土合中学校	*
〃	木崎中学校	*

【決勝戦】

春里中学校	0 0 1 0 0 4 0	5
土屋中学校	0 0 0 0 2 0 1	3

6月8日 荒川総合運動公園 D面
(春里) 川又 渚・長内真梨子
(土屋) 湯澤ひとみ・渡辺葵衣
(審判) ©田口正光・岡田 貢
丸田 豊・棚沢敬治

(記録・広報) 山内 渉
決勝戦にふさわしく両チーム共に力を出し切った素晴らしいゲームでした。春里は3回先制点5回に逆転されたが、6回四球、安打、スクイズそして相手の悪送球の間に大きな4点を挙げ勝利した。土屋も最終回反撃したが届かなかった。



【優勝の春里中学校】

【小学生男子の部】

7月10日 荒川総合運動公園 B面

大空イーグルス	0 0 0 0 0	0
太陽フェニックス	0 1 4 1 1 x	7

(大空) 森田悠也・弘重裕貴ー大橋俊介
 (太陽) 山田啓斗ー田淵克海
 (MVP) 山田啓斗[太陽フェニックス]
 (審判) ◎山内 渉・丸田 豊・須藤修吾
 (記録) 島寄恒夫(戦評) 本間幸次
 (広報) 神長伊佐男

**太陽フェニックス・2安打完封
山田投手の好投で6連覇達成**

太陽フェニックスは2回無死満塁から山田の中堅超えの適時打で先制、3回二死から2四球と2安打により4点、5回にも森山の三遊間突破安打と敵失で無死一・二塁、吉田の左中間安打でサヨナラコールド勝ち。大空イーグルス、3回2安打とチャンスを得るもいかせず、山田投手の前に2安打完封を喫した。



【7度目優勝の太陽フェニックス】

太陽フェニックス・横畑邦男監督

◎ 勝てて良かった。6年生中心のチームで皆が頑張り優勝できたことは、大変嬉しいと思います。さいたま市を代表し県民総体で立派な成績を残せるようにこれからも努力します。ご声援くださった皆様方がありがとうございます。



【準優勝の大空イーグルス】

【小学生女子の部】

7月10日 荒川総合運動公園 B面

常盤スポーツ少年団	0 0 0 0 0	0
指扇ライオンズ女子	2 3 1 4 x	10

(常盤) 船岡美月ー池谷華音
 (指扇) 谷口万葉ー田中 渚
 (本塁打) 宮崎亜美[指扇]
 (二塁打) 嶋田夏奈・田中 渚・北村咲綾
 谷口万葉[指扇]
 (MVP) 宮崎亜美[指扇ライオンズ女子]
 (審判) ◎下薄清孝・須藤修吾・大木千平
 (記録) 加藤五郎(戦評) 本間幸次
 (広報) 神長伊佐男

**優勝、指扇ライオンズ女子
投打に勝利快勝!!**

指扇、初回二死一塁から宮崎の本塁打で2点先制、2回には2本の二塁打で3点、4回にも一死一、二塁から野選と宮崎の左前打と田中の二塁打でだめ押しの4点を取り突き放した。

常盤、谷口投手の前に5回参考ながら無安打・無得点試合を喫した。(1失策)

指扇ライオンズ女子・川村秀明監督

◎ 震災のためグラウンドが使えなくて遠征して、他チームに練習試合をしていただいた。子供達が付いて来てくれたので勝てたと思う。子供達に感謝します。



【3度目優勝の指扇ライオンズ女子】



【準優勝の常盤スポーツ少年団】

【中学生女子の部】

第6回会長旗争奪大会

今年度の会長旗争奪中学生大会は、34校参加で8ブロックに分けリーグ戦を行い、上位2チームによるトーナメント戦の結果春里中学校が2連覇を達成した。

7月10日 荒川総合運動公園 C面

春里中学校	4 0 6 0 4	14
田島中学校	4 0 0 0 0	4

(春里) 山北千裕ー長南久美子
 (田島) 松井優衣ー早坂麻弓
 (本塁打) 井出沙央・池田優奈[春里]
 (二塁打) 野口美帆[田島]
 (MVP) 井出沙央[春里中学校]
 (審判) ◎岡田 貢・丸田 豊
 吉村大菊・川村勝夫
 (記録・戦評・広報) 斉藤 豊

春里中学校・田中伸一監督

◎ 1ヵ月前に練習試合を行った田島中は大きく成長していて驚きました。初回で勝負がついたかと油断を相手は上手くついてきました。3回の攻撃が決め手となりました。生徒達の成長を嬉しく思います。新人戦に向けて、一層練習に励みます。



[大会成績]
 優勝・春里中
 2位・田島中
 3位・尾間木中
 〃・内谷中
 5位・与野東中
 〃・西原中
 〃・土屋中
 〃・本太中

【春里中バッテリー・山北、長南】



【2連覇した・春里中学校】



【準優勝・健闘した田島中学校】

【県民総合体育大会結果】

23年度春季大会の上位チームが割り当てられた種別毎の出場枠で参加し、シニアの部で浦和SGが2連覇を達成、一般男子の部では土合小PTAソフトボールが3位に入賞しました。

中学生大会は学校総体が県民総体を兼ねていますので、別項を参照。

種別	チーム名	成績
一般男子	土合小PTAソフト	第3位
壮年	さいたまクラブ	2回戦
〃	R E R I Z E	2回戦
〃	和土小ソフト	1回戦
実年	城北小MC	2回戦
〃	南浦和小PTAソフト	1回戦
シニア	浦和SG	優勝
〃	大宮レインボーズ	1回戦
一般女子	まるまるず	1回戦
〃	RED ANGELS	1回戦
小学男子	太陽フェニックス	2回戦
〃	大空イーグルス	1回戦
小学女子	指扇ライオンズ女子	2回戦

さいたま市誕生10周年記念事業 23年度市民体育大会 代表者会議開催

平成23年7月31日 13時～18時
岩槻文化公園体育館

平成23年度市民体育大会の代表者会議が、小学生男女を除く8種別の代表者を集め開催された。



これまでの10年。
これからの100年。
SAITAMA CITY 10TH ANNIVERSARY

今年の大会は表記の記念行事として開催、会場に幟(のぼり)を掲げ、東日本大震災の義援金の募金活動も引き続き実施する。

会議は大会実施要項、競技規則などの説明。今年から打順表提出後は控え選手の追加が出来なくなった事。男子の部の昇降格、大会協力員の役割について確認され、抽選が行われた。



【熱心に説明を聞き入る・代表者会議】

中央支部・県予選会結果

◎印が代表チーム・決定試合抜粋

- 1) 関東小学生選抜兼東日本小学生 [男子]
 - ◎指扇ライオンズ 12-0 大空イーグルス
 - ◎太陽フェニックス 5-2 文蔵ソフト少年団
 - ◎仲本ソフト少年団 4-2 大空イーグルス
 - ◎常盤スポーツ少年団 5-2 さくらフェニックス [女子]
 - ◎指扇ライオンズ 12-5 常盤スポーツ少年団
- 2) 全日本シニアソフトボール大会
 - ◎浦和SG 11-1 山崎ソフト
 - ◎大宮レインボーズ 7-1 東浦和シニアソフト
- 3) 全日本一般男子ソフトボール大会
 - ◎土合小PTAソフト 10-1 ベアーズ
- 4) 全日本ハイシニアソフトボール大会
 - ◎さいたま65 13-4 城北小シニアスターズ
 - ◎大宮レインボーズ 12-0 城北小シニアスターズ
- 5) 全日本実年ソフトボール大会
 - ◎さいたまクラブ 9-2 ミドルパワーズ
 - ◎城北小MC 7-4 ミドルパワーズ
- 6) 土屋会長旗ソフトボール大会 (シニア)
 - ◎山崎ソフト 13-4 七里オレンジナイン
 - ◎浦和SG 12-0 原山小PTAソフト
- 7) 土屋会長旗ソフト大会 (一般男子)
 - ◎新曲輪レインズ 6-1 上木崎小PTAソフト
- 8) ミズノオープン (一般男子) 大会
 - ◎土合小PTAソフト 11-0 上木崎小PTAソフト
- 9) 土屋会長旗ソフト大会 (一般女子)
 - ◎まるまるず 7-0 サウス
- 10) 全日本壮年ソフトボール大会
 - 代表枠3チーム、登録3チーム予選なし

埼玉県大会・予選会結果

- 1) 関東小学生選抜兼東日本小学生 (男子)
 - 仲本ソフト少年団 19-2 常盤スポ小
 - 仲本ソフト少年団 6-2 長瀬スターズ
 - 仲本ソフト少年団 9-4 原谷育成会
 - 仲本ソフト少年団 1-3 AKAGI 仲本ソフト少年団 準優勝
 - 太陽フェニックス 25-0 星宮スターズ
 - 太陽フェニックス 4-3 安行ジャイアンツ
 - 太陽フェニックス 4-5 東内野少年ソフト 太陽フェニックス 3位入賞
 - 指扇ライオンズ 4-0 新堀ライナーズ
 - 指扇ライオンズ 2-5 原谷育成会
- 2) 関東小学生選抜兼東日本小学生 (女子)
 - 指扇ライオンズ 2-1 4白岡ソフトクラブ
- 3) 全日本シニアソフトボール大会
 - 浦和SG 4-0 坂戸キングス
 - 浦和SG 5-3 持田シニアクラブ
 - 浦和SG 7-8 入間クラブ 浦和SG 3位入賞・関東大会へ
 - 大宮レインボーズ 2-1 2入間クラブ
- 4) 全日本一般男子ソフトボール大会
 - 土合小PTAソフト 3-2 新電元倶楽部
 - 土合小PTAソフト 7-2 イーグルス
 - 土合小PTAソフト 7-4 ボルツ
 - 土合小PTAソフト 3-4 東二グリーン 土合小PTAソフト 準優勝・関東大会へ

- 5) 全日本壮年ソフトボール大会
 - 城北小ソフトクラブ 8-7 上高野SC
 - 城北小ソフトクラブ 11-9 滑川クラブ
 - 城北小ソフトクラブ 0-4 中央ローハス 城北小ソフトクラブ 3位入賞
 - OMIYA CLUB 壮年 10-0 川口SBC
 - OMIYA CLUB 壮年 4-5 川越カスミ
 - URAWA SBC 3-2 SCちちぶ
 - URAWA SBC 5-6 越谷クラブ
- 6) 全日本ハイシニアソフトボール大会
 - 大宮レインボーズ 7-0 越谷老童
 - 大宮レインボーズ 5-4 さいたま65
 - 大宮レインボーズ 0-1 上尾ハイシニア 大宮レインボーズ 3位入賞
 - さいたま65 11-2 幸手ハイシニア
- 7) 全日本実年ソフトボール大会
 - さいたまクラブ 9-0 川口ベッドコークス
 - さいたまクラブ 3-8 SCちちぶ
 - 城北小MC 2-8 小川ミドル
- 8) ミズノオープン (一般男子) 大会
 - 土合小PTAソフト 5-2 高篠クラブ
 - 土合小PTAソフト 6-2 メガジャイアンツ
 - 土合小PTAソフト 1-0 所沢狭山クラブ
 - 土合小PTAソフト 5-2 新電元倶楽部

土合小PTAソフト初優勝！！

- 9) 土屋会長旗ソフト大会 (一般女子)
 - 大宮クラブ 2-8 TSMレディース
 - まるまるず 2-4 東松山チェリーズ
- 10) 土屋会長旗ソフトボール大会 (シニア)
 - 山崎ソフト 1-8 入間シニア
 - 浦和SG 3-2 入間クラブ
 - 浦和SG 8-2 栗橋ハクレン
 - 浦和SG 4-2 宮代シニアクラブ
 - 浦和SG 3-2 入間シニア

浦和SG 4回目の優勝！！ 県民総体と2冠達成

- 11) ジョイフル・スローピッチ大会・男子
 - さいたま市連合 0-1 持田シニアクラブ
 - さいたま市連合 2-5 戸田アングル
- 12) ジョイフル・スローピッチ大会・女子
 - シルバーウイング 7-0 トダ・グレース
 - シルバーウイング 1-2 安行SCミラクル
 - シルバーウイング 4-2 安行SCミラクル 決勝戦で雪辱し24年度の関東大会へ
- 13) 埼玉県スポーツ少年団中央大会 (男子)
 - 仲本ソフト少年団 7-2 川越MARINERS
 - 仲本ソフト少年団 7-0 根岸第三町会
 - 仲本ソフト少年団 2-1 2東内野少年 仲本ソフト少年団 3位入賞
 - 太陽フェニックス 5-3 常盤スポーツ少年団
 - 太陽フェニックス 2-5 東内野少年ソフト
 - 文蔵ソフト少年団 9-4 大久保ソフト少年団
 - 文蔵ソフト少年団 4-6 長瀬スターズ少年団
 - 西浦和ソフト少年団 4-5 スラッガーズ
 - 大東ソフト少年団 0-1 9東内野少年ソフト
- 14) 埼玉県スポーツ少年団中央大会 (女子)
 - 沼影ソフト少年団 1-6 鶴ヶ島レッド

**埼玉県ソフトボール協会
功労表彰受賞者の挨拶**

審判員 北村 勇

私、北村 勇はこの度埼玉県ソフトボール協会より功労賞を戴き大変うれしく思います。旧国鉄の氏家駅勤務時代から小、中、高生のソフトボール育成に携わり、大宮南中そして宮原中の校外コーチとして放課後、土曜、日曜には欠かさず校庭に立っていました。審判としては、昭和51年に第3種、54年に第2種、63年には第1種審判員と4級公認指導者資格を取得しました。



これまで、大宮市ソ協の審判長、事務局長、県南支部の役員を務め、大宮工高OGクラブ（大宮クラブの前身）の監督も務めました。昭和50～60年代にはソフトボールが盛んになり、若者は皆、審判資格・スポ少の指導者資格を取得し、大会などでは少年チームのコーチ、選手そして裏方としてソフトボールに終日熱中していました。

現在では、審判の高齢化が進み恒常的な審判員不足の中、最高齢（81歳）の私にも現役審判員として要請があり、まだ頑張っております。

ブルーキャッツ大宮を、九州で行われた全国大会に送るためにカンパ活動をした大宮市ソ協副会長時代、男子リーグ・浦和大会の審判長時代、59回彩の国国体のボランティア活動などが良い思い出です。

このような40年余りのソフトボール振興のボランティア活動が認められたものと思っております。私の受賞が、ほかの人の励みになれば幸いです。最後に、市ソ協で活躍している方々の発展を祈念し、御礼といたします。

功労賞受章について

競技委員 斉藤 一男

此のたび功労賞をいただきましたありがとうございます。前号の広報誌に載っている様に、チームを作った訳ですが長かったようでもあり短いようでもありました。時間が経つとあっという間に過ぎて行き、賞を貰う資格など思いもよりませんでした。協会役員の皆様の推薦により選んで頂き心より御礼申し上げます。ただ仲間でありました長谷川さんが7月10日に亡くなり残念でなりません。享年89才でした。

又自分自身も両膝関節症で歩行困難になってきましたが、出来るだけ皆様に迷惑をかけないよう頑張っていきます。市ソフトボール協会が益々発展される事を望みます。

ありがとうございました。

「さいたま市体育賞」をいただいて

審判・浦和地区長 吉村大菊

昭和53年11月に旧浦和市瀬ヶ崎に引越してまいりました。ある日、自宅窓から向かいのグラウンドに目を向けるとソフトボールを楽しんでいるチームがありました。以前に住んでいた大宮市の「柳団地自治会」でも、片柳地区のソフトボール大会を経験していたので、好きなソフトボールを楽しもうと思い、現在のチームである「前島ソフトボール同好会」でプレーすることにしました。

当時クラブは、自治会のチームであったので、自治会の行事に協力しながら発展し、現在二部に昇格しております。（現在はクラブチームになっています。）

審判員になるきっかけは、長女が小学校3年生になり、なにか運動をさせたいと思った時、自分も経験しているソフトボールがいいと思い、道祖土スポーツ少年団のソフトボール部に入れて、その手伝いをする様になってからです。

協会の立派な指導者にも恵まれて、3種、2種そして1種と公認審判員の資格を取得することが出来ました。今日までの一番の思い出は、平成20年度全国高等学校総合体育大会（インターハイ）で審判員として2試合経験させていただいたことです。

今後は、立派な賞に恥じないよう協会のご指導のもと、一審判員として出来る範囲内で長く審判活動を続けてまいりたいと思っておりますので、皆様方のご指導を宜しくお願い致します。ありがとうございました。

**◇◇チーム・人物紹介(9)◇◇
土合小PTAソフトボール**

プレーキャプテン 松尾 稔

我々土合小PTAソフトボールは、昭和56年地域の親睦を重視し、地元少年野球出身者で構成創部された純血チームです。ソフトの初歩から、今でも練習試合にと家族ぐるみで応援にかけつける「ウチ」のチームです。

昨年は市大会2回戦負け、ミズノオープン予選1回戦負け。その悔しさをバネにチームは確実に成長しました。年始め、1月第一日曜朝早くから強豪チームとの練習試合を通じ、個人のスキルアップや各ポジションにおける役割の理解を深めました。また組織としてどう守り、どう攻めるかということがチーム全体に浸透しました。その結果、チーム力のレベルがあがり、今年は関東大会出場とミズノオープン県大会優勝という目標を果たすことができました。

市ソ協男子1部では、裏方から先発選手皆の力で優勝できました。練習試合で「ムネ」を貸してくれた市ソ協チーム、夜間ピッチング指導してくれた県ソ協の指導者、市ソ協関係者に厚くお礼申し上げます。

一戦一戦に意味づけをし、チームの伝統である「スモールベースボール」を胸に、初の「全国大会出場」を目指します。波に乗り勢いのある攻撃力は一見の価値あります。主将の和登を中心に選手の意識も高まる中、さいたま市誕生10周年記念大会が開催中で、今、新たな気持ちで、市ソ協男子1部春秋連覇に挑みたいと思います。

**平成23年度埼玉県大会
(主管:中央支部・市ソ協)**

平成23年度は6大会を開催し、24年度は県協会・各支部と調整中ですが、8～9大会主管する予定。日程的にも大変です。関係される皆様、ご協力よろしくお願ひします。今年の会場は全て荒川総合運動公園を使用、参加チーム名と3位以上の成績を掲載しました。

(1) 全日本小学生ソフト男子大会

5月4・5日

仲本ソフトボール少年団3位

指扇ライオンズ男子

太陽フェニックス

常盤スポーツ少年団、

(2) 全日本小学生ソフト女子大会

5月4・5日

指扇ライオンズ女子

(3) 全日本壮年ソフトボール大会

5月15・22日

城北小ソフトクラブ3位

URAWA S.B.C./OMIYA CLUB壮年、

(4) 全日本ハイシニアソフト大会

6月25日、7月2・9日

大宮レインボーズ3位

さいたま65

(5) 土屋会長旗争奪(女子)大会

9月18・25日

大宮クラブ(Aクラス)

まるまるず(Bクラス)

(6) 県民総体(一般女子)大会

11月6・13日

まるまるず、RED ANGELS

(7) 石黒 硬記念選抜中学生大会

5月7・14日 与野東中

常盤中・春里中・土屋中 4校

(8) 関東古希ソフトボール大会

10月12・13日

大宮スーパーレインボーズ・さいたま南

協会だより

ホームページに掲載された内容などを皆様にお知らせいたします。

東日本大震災義援金の御礼と報告

皆様にご協力をお願いいたしました義援金につきましては、8月をもって一旦集計をさせていただきました。

義援金の概要は個人からの寄付が88,150円、チームからの寄付が282,100円、Tシャツの収益金が94,050円で 合計464,300円です。

これから救援物資として寄贈されたソフトボールの用具の発送経費2,594円を支出し、計数整理をいたしまして、さいたま市体育協会を通じて37万円、埼玉県ソフトボール協会を通じて10万円を被災者宛てに寄付いたしました。

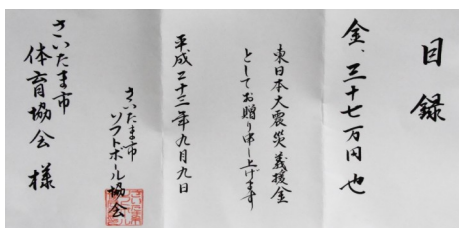
(詳細内容はホームページに掲載)

被災地の日も早い復興を願いますとともに会員の皆様の協力にたいしまして心から感謝申し上げます。

今後とも、さいたま市ソフトボール協会に対するご支援、ご尽力をお願いもうしあげます。(9月10日掲載)



9月9日 さいたま市体育協会・斉藤事務局長を訪問、義援金目録を手渡し和田隆雄会長と浅見 茂理事長



【体育協会あての義援金目録】



【グラウンドでの募金活動風景】

熱中症対策について

暑さが大変厳しい季節となり、試合中の熱中症の発生が心配されます。

過日、県ソ協の審判委員会との話し合いの結果、選手及び審判員の方々の健康上の観点から、試合中のネッククーリング目的の「クールスカーフ」等の使用を認めて頂きましたのでご案内いたします。

但し、スカーフの結び目等は、安全上の観点から、ユニホームの中に必ず取めてください。その上、こまめに水分や塩分をお取りいただくようお願いいたします。又、試合前日から体調には十分気を付けてください。(7月16日掲載)



第3種公認審判員認定講習会開催のご案内(さいたま市)

期 日 平成23年12月18日(日)
 会 場 埼玉県立大宮工業高等学校
 日 程 受付 8時30分～
 開校式・講義・実技・閉校式
 終了 16時30分(予定)
 受講料・認定料・昼食代
 合計7,150円
 締切り 11月30日 必着
 申込み さいたま市ソフトボール協会
 眞嶋久美子・事務局長
 (詳細はホームページに掲載)

埼玉県庁クラブの成績(平成23年度抜粋)

- ◎全日本総合選手権男子大会県予選 優勝
 全国大会 2回戦敗退
 ○14-3 山川サソ ●1-2 トヨタ自動車
- ◎国民体育大会(成年男子)県・関東代表権
 山口国体 第3位(県庁クラブ主体)
 ○6-1 福井県 ●1-3 長崎県
- ◎埼玉県総合選手権大会 優勝
 ○13-3 秩父ノーススターズ
- ◎埼玉県男子リーグ 7戦全勝優勝
 8チームリーグ戦結果(初参戦)



【総合選手権大会優勝の県庁クラブ】

埼玉県ソフトボール協会納会

期 日 平成23年12月10・11日
 会 場 ヘリテージ 美の山
 受 付 15時～
 主 催 埼玉県ソフトボール協会
 担 当 中央支部

訃報

市ソ協・競技委員として毎週北部工業団地記念公園で尽力され、今年度の県功労賞を受賞されました長谷川重男氏(享年89歳)は、7月10日永眠いたしました。ご冥福をお祈りいたします。

編集後記

◎春季大会がやっと9月下旬に終了した事などあり、発行が大変遅れましたことをまずお詫びいたします。春季大会の結果は別記の通りです。なかでも中学生大会で無欲で準優勝された田島中は特筆されます。中央支部勢の活躍は全国大会へ大宮レインボーズが出演し、ミズノオープン県大会で土合小PTAが見事優勝しました。

広報委員の持回り会議で支部予選会、主管県大会での地元チームの活躍、裏方の姿を広く知って戴こうとアルバム集を企画決定しました。いよいよ後半戦が始まっています。約500試合の長丁場です。選手が審判又は役員を兼務している為、本部テントが往々無人になります。裏方の役員が慢性的人員不足です。若い力、熱意ある方の参画を願います。

(広報委員長・田口 秀夫)

◎前号より本文8ページになり、準優勝チーム、表彰式の写真なども掲載できるようになりました。今回から審判・競技でご活躍の信田正行氏に inputs をお願いし大変助かりました。全試合の結果は今回添付出来ませんが、HPに全て掲載してありますのでそちらをご覧ください。この件を含み広報誌作成に協力できる方は是非お願いします。

(広報副部長・榎本 靖二)

さいたま市ソフトボール協会事務局

さいたま市見沼区小深作485-1
 眞嶋久美子 方(〒337-0005)
 [広報誌編集委員会]
 染井 靖史・田口 秀夫・榎本 靖二
 山内 渉・斉藤 豊・松本 文夫
 岡田 貢・友光 節夫・神長伊佐男
 信田 正行・清水智衣子・三枝 佳子